

取付説明書

マルチカメラシステム

品番

リヤビューカメラ/サイドビューカメラ **CY-MCRS70KD**

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P.4～7ページ)を必ずお読みください。

販売店・取付業者様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	リヤビューカメラ (鏡像：コード 8 m)	1
②	サイドビューカメラ (正像：コード 4 m)	1
③	カメラコントローラー	1
④	切り換えスイッチ (コード 2.5 m)	1
⑤	電源コード (3.5 m)	1
⑥	映像用コード (5 m)	1
⑦	カメラブラケット (リヤビューカメラ用)	1
⑧	圧着式コネクタ	1
⑨	両面テープ (56 mm × 78 mm)	1

番号	品名	数量
⑩	マジックテープ (50 mm × 78 mm)	1
⑪	コードクランパー	14
⑫	コードレール (18 cm)	8
⑬	束線バンド	4
⑭	タッピンねじ (φ 2.6 × 8 mm)	2
⑮	ワッシャー付きねじ (M3 × 6 mm)	2
⑯	六角レンチ	1
⑰	印刷物 ● 取扱説明書 ● 取付説明書(本書)	各 1
⑱	保証書	1

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。
- あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおしできません。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

■しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォッガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると接着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

- フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

作業の順序

- ① バッテリーの⊖端子をはずす。
- ② 配線する。
 - 接続先の機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
 - ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- ③ 取り付ける。
- ④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社
パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

取り付けかた

取り付け時のお願い

■リヤビューカメラ

- 取り付ける位置により、調整に使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。角度調整して、必要な範囲が見えることを確認してください。(カメラブラケットは貼りなおしできません)
- カメラが車体やリアワイパーにあたらないように取り付けてください。

■サイドビューカメラ

- カメラがミラーの端からはみ出さない位置に取り付けてください。
- ミラーを格納したときにカメラが車両に当たらない位置に取り付けてください。
- ミラー内部の配線に傷をつけないように取り付けてください。

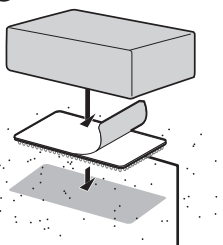
■カメラコントローラー

- 以下のところにはカメラコントローラーを設置しないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかる場所
 - ・足で踏まれる場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ

カメラコントローラー

カーペットなどに設置する場合

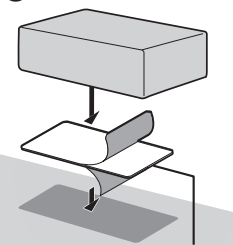
③カメラコントローラー



⑩マジックテープ

固い面(床など)に設置する場合

③カメラコントローラー



⑨両面テープ

リヤビューカメラ

① カメラブラケットを車体のガラス面または塗装面に取り付ける。

- ① 取り付ける面に合うように、カメラブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)



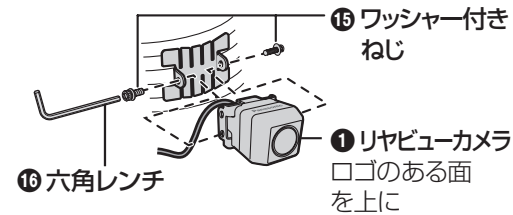
⑦カメラブラケット

- ② 裏紙をはがして、カメラブラケットをしっかりと密着させる。



- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。

② カメラ本体を、カメラブラケットに取り付ける。



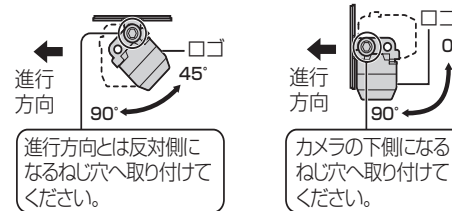
⑬六角レンチ

⑮ワッシャー付き
ねじ

①リヤビューカメラ
ロゴのある面
を上

側面図

カメラを取り付ける位置により、使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。



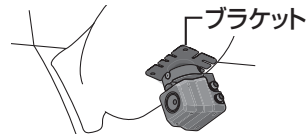
進行方向とは反対側になるねじ穴へ取り付けてください。

カメラの下側になるねじ穴へ取り付けてください。

サイドビューカメラ

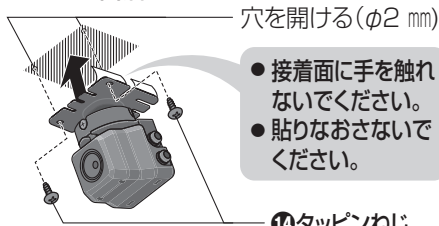
① サイドビューカメラを助手席側サイドミラー下部に取り付ける。

- ① 取り付ける面に合うように、ブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)



ブラケット

- ② 裏紙をはがして、サイドビューカメラをしっかりと密着させる。



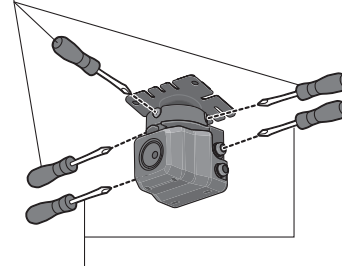
穴を開ける(φ2 mm)

- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。

⑭タッピンねじ

② 車両先端部がモニターの右端に映るように、カメラの角度を調整する。

- ① ボールジョイントの角度を調整する。
[調整後、ねじ(3箇所)をしっかりと締める]
- 取り付け位置により3箇所とも締められない場合は、3箇所のうち2箇所を締めてください。



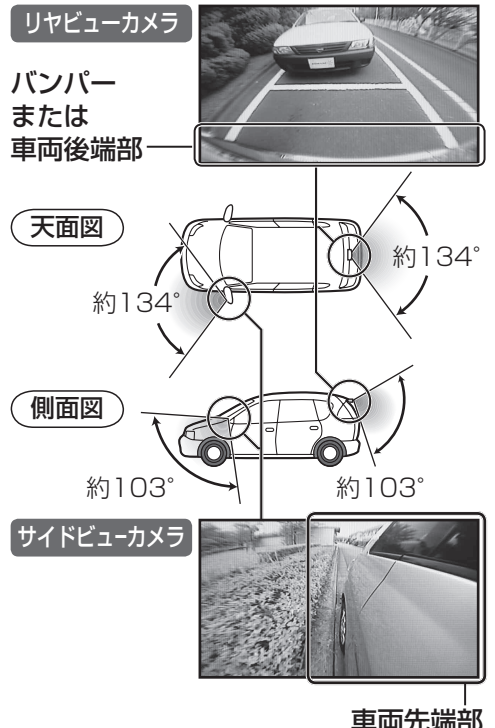
- ② ねじをゆるめて、上下の角度を調整する。(調整後、しっかりと締める)

③ バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に映るように、カメラの角度を調整する。



六角レンチでねじをゆるめて、カメラの角度を調整する。(調整後、しっかりと締める)

カメラの視野範囲



リヤビューカメラ

バンパー
または
車両後端部

天面図

約134°

側面図

約103°

サイドビューカメラ

車両先端部

切り換えスイッチ

裏紙をはがして、運転席側のダッシュボード周辺などの操作しやすい場所にしっかりと取り付ける。

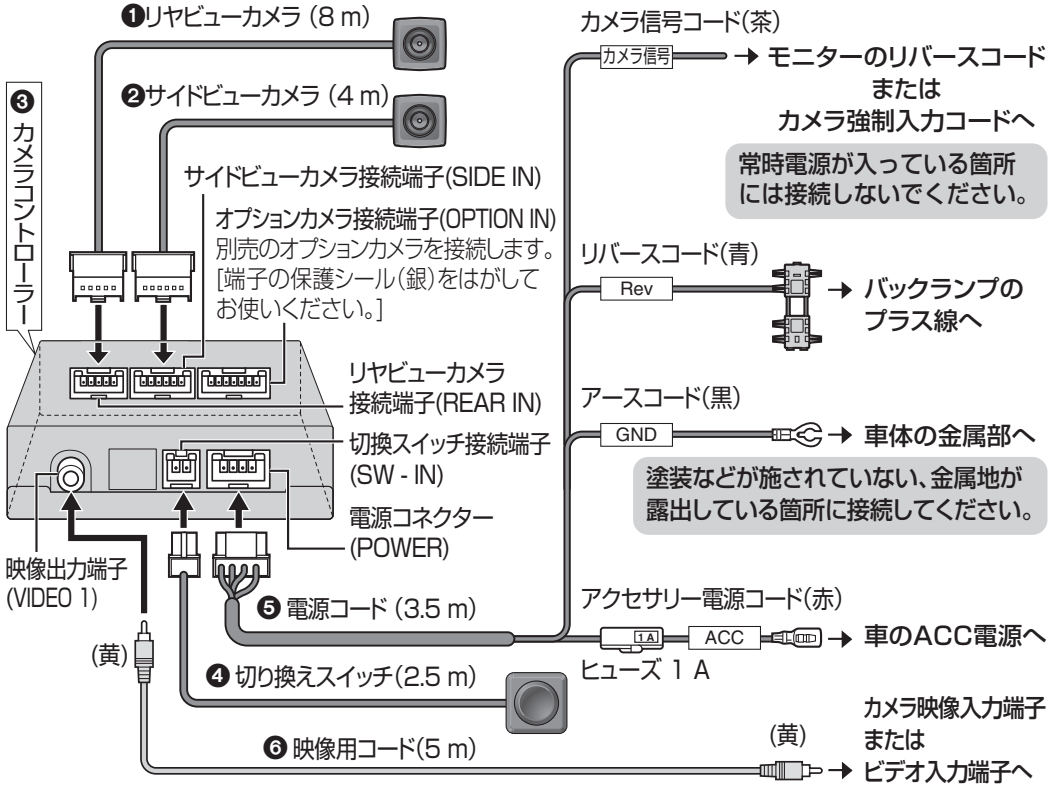
- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。



配線のしかた

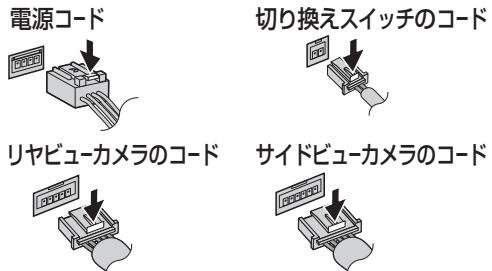
配線が終了したら、必ずカメラの設定を行ってください。詳しくは、接続する機器（カーナビゲーション/カーテレビ）の説明書をご覧ください。

- 接続する機器側の説明書に従って配線し、設定・操作してください。
- 車種や組み合わせる機器によって、別売のコードが必要な場合や接続できない場合があります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。
- 他社製品との接続に関しては、お使いの機器メーカーの相談窓口にお問い合わせください。

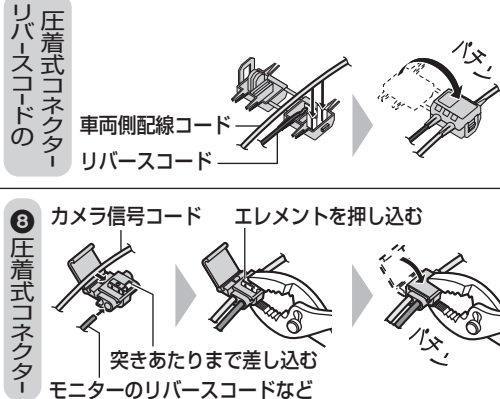


■ ロック付きコードの取りはずしかた

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。



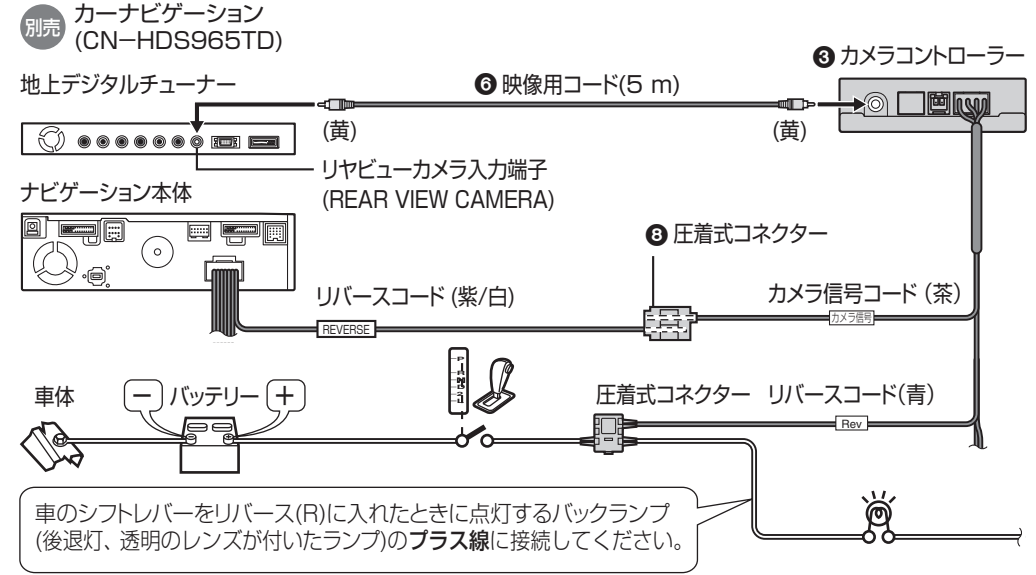
■ 圧着式コネクタの取り付けかた



お願い

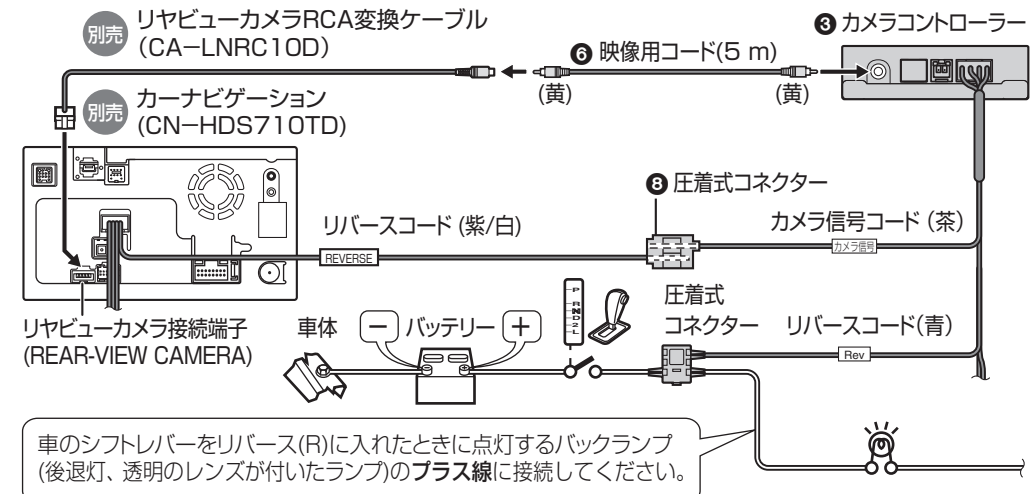
- コネクタは確実に差し込んでください。また、着脱時にはコードを引っばらないでください。
- 映像用コードやカメラのコードは延長しないでください。画面にノイズが出たり故障の原因となります。
- 圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。

別売 カーナビゲーションとの接続 (例)



■ CN-HDS710TD/D・CN-HDS700TD/Dと接続する場合には

別売のリヤビューカメラRCA変換ケーブル[CA-LNRC10D (コード長1 m)]が必要です。

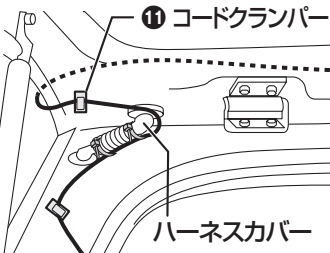
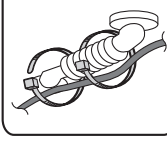


コードの引き回し(例)

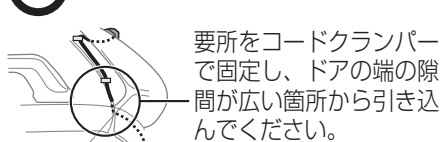
- 雨水などが浸入しないようにカメラのコードを引き込んでください。
- ドアやサイドミラーの開閉でコードが引っぱられないように、コードを余分にたるませて引き回してください。

1BOXタイプの例

⑩ 束線バンド
ハーネスカバー
に束ねる。

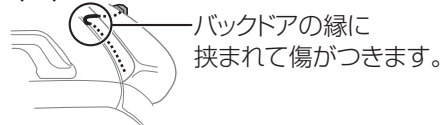


○ バックドアの上(外側)を引き回す

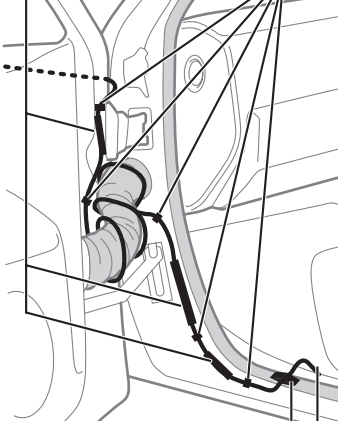
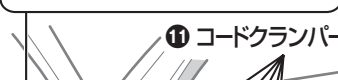


要所をコードクランパーで固定し、ドアの端の間が広い箇所から引き込んでください。

✕ バックドアの下(内側)を引き回さない



⑫ コードレール(裏紙をはがす)
適当な大きさに切ってお使いください。



防水ゴム
ゴムパッキンにあてて車室内に引き込む。
車体の内側を引き回す
要所をコードクランパーで固定してください。

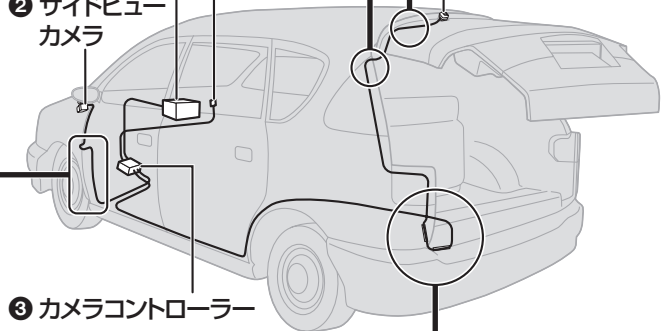
カーナビゲーション
など

② サイドビューカメラ

③ カメラコントローラー

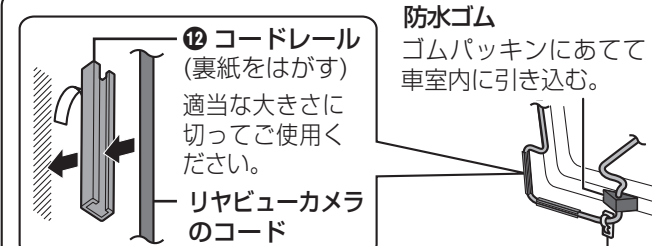
④ 切り換えスイッチ

① リヤビューカメラ



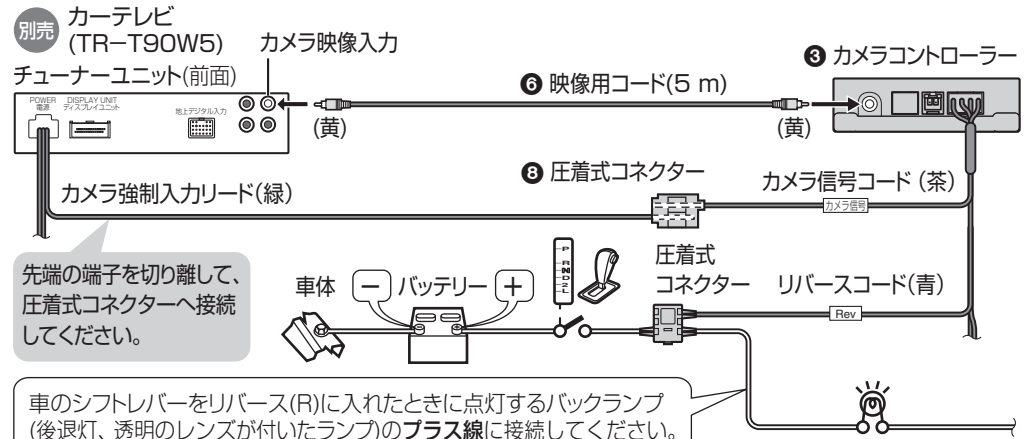
⑫ コードレール(裏紙をはがす)
適当な大きさに切ってお使いください。

⑪ コードクランパー



防水ゴム
ゴムパッキンにあてて車室内に引き込む。

別売 カーテレビとの接続(例)



お願い

- ドア・バックドア・トランクリッドをゆっくり開閉し、カメラのコードがドアの縁に挟まれたり、こすれていないか十分に確認してください。コードが傷つくと、断線やショートによる故障の原因となります。
- カメラのコードはアンテナコードからできるだけ離し、引き回してください。(テレビ、ラジオの音声に雑音が入ることがあります。)
- ラジオ放送に雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスからカメラのコードを離してください。

リヤビューカメラをセダントタイプの車に取り付ける場合は

